

住むならココで!!

みなべ町新聞

高城中学校
3年1組
発行日 R4 12月16日

みなべ町紹介



私たちが住むみなべ町は和歌山県のほぼ中央に位置します。日本一のブランドを誇る「南高梅」の森林が広がり、山間部には森林が広がります。美谷などの自然資源にも恵まれます。みなべ町の歴史と自然の恵みに感謝しながら住みたいと思えるまちを目指してまいります。

みなべ町で最も有名な梅産地。栽培されている梅の8割を占める梅のトップブランドとして、全国にその名を轟かせています。



大粒で皮が薄い果肉が厚く、かわらかいのが特徴です。みなべ町では江戸時代から梅栽培が行われてきました。役場には、ゆめ課があります。

みなべ町の清川にある旧清川中学校体育館内にあるホルタリング施設です。



高さ約5m
幅約20m
老若男女問わず、みなべ町外からもたくさんの方が訪れています。あなたも体験してみてください。

果実と向き合おうよりよい町づくり

少子高齢化

下図はみなべ町の人口を表しています。これを見るに総人口は減少している他、年少人口、生産年齢人口が減少しているため少子高齢化の問題も懸念されています。



第一次産業の人手

みなべ町の有名な特産物を作る梅農家の数が減少しています。そして梅農家を継承する人も減少しています。これによって産出量が減り、産出量が減ると価格が高くなるという悪循環が生まれています。梅農家の高齢化や後継者の不足が大きな課題となっています。

町債

みなべ町の町債は3年で1億円以上増加しています。これは町債の償還が毎年減少しているため、町債の償還が難しくなっています。そのため、町の財政が不安定になっています。

みなべ町の公共交通機関が少ないです。その中でもバスは、1日の本数が少ないです。バスが少ないと、高齢者や障害者の移動が難しくなります。また、バスが少ないと、町の活性化も難しくなります。公共交通機関の充実が町づくりの重要な課題です。

みなべ町子ども議会に登壇町行政に質問したよ!!

私たちは11月1日にみなべ町役場に行き、みなべ町の課題について班ごと質問しました。私たちの質問した内容をそれぞれの返答を紹介いたします。

① ワケゲーについて

質問 参加者への補助
みなべ町の梅収穫ワケゲーに参加者が少ないのはなぜですか？補助金も少ないです。参加者が少ないのはなぜですか？

回答
梅作業には個人差があるため、補助や労働報酬を行うと、町や農家のマインドが変化し、可能性が高くなります。また、補助金も必要に応じて補助します。町は補助金も必要に応じて補助します。

② 高校通学用パス

質問
みなべ町は現在高校に行くための公共交通機関がありません。バスやタクシーは高価です。また、通学に不便です。公共交通機関の充実が求められています。

回答
現在、みなべ町には、コミュニティバスと、タクシーの2つの公共交通機関があります。また、バスやタクシーは高価です。また、通学に不便です。公共交通機関の充実が求められています。

③ 20からの若返事業について

質問
20からの若返事業は、若者の定住を促すための取り組みです。しかし、若者が定住しないのはなぜですか？

回答
20からの若返事業は、若者の定住を促すための取り組みです。しかし、若者が定住しないのはなぜですか？

④ 町債と納税について

質問
みなべ町の平成30年度下半期の町債は1億5千万円、令和3年度下半期の町債は1億7千万円と増加しています。これはなぜですか？

回答
みなべ町の平成30年度下半期の町債は1億5千万円、令和3年度下半期の町債は1億7千万円と増加しています。これはなぜですか？

⑤ 少子高齢化

質問
みなべ町の出生数は2009年には49人でしたが、2022年には20人まで減少しています。これはなぜですか？

回答
出生数が減少しているのは、少子化が進んでいるためです。また、高齢化が進んでいるため、高齢者の増加も課題です。

⑥ 給食費無償化

質問
給食費無償化は、子育て世代の負担を軽減するための取り組みです。しかし、給食費無償化はなぜ必要ですか？

回答
給食費無償化は、子育て世代の負担を軽減するための取り組みです。しかし、給食費無償化はなぜ必要ですか？

まとめ

私たちはみなべ町の課題に対しての解決策を練り、議会で発言しました。議会での発言や、新聞づくりを通して自分たちも地方自治について考える良い機会となりました。この新聞をきっかけにみなべ町の興味を持ってもらえると嬉しいですね。未来を担う私たちが地域について考えることで、さらなる良い町を目指していきます。

